

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)		令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
危機管理室	防災課	防災備蓄等整備事業	197,391	196,391	避難所での衛生環境を整え、感染症対策を強化するため、備蓄毛布をクリーニング、抗ウイルス処理したうえで真空包装を実施。	74,402	74,402	要求通り	—	1
					災害時におけるトイレの衛生環境を整えるため、使い捨て携帯型トイレの拡充やマンホールトイレの建屋部分をテント式からパネル式への変更を実施。	68,998	68,998	要求通り	—	

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

<b>一般会計</b>		<b>要求区分</b>	新規・拡充
<b>事務事業名</b>	防災備蓄等整備事業	<b>事務事業分類</b>	A 一般事務事業
<b>担当部署名</b>	危機管理室	<b>事業番号</b>	002-003
	局 危機管理室	部	防災課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
		有	取組の方向性	⑤地域防災力の向上			
	寄与する KPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市計画	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b	
		有	取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進			
	寄与する KPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
<b>2 関連計画</b>		堺市国土強靱化地域計画、堺市地域防災計画					
<b>3 事業開始年度</b>		平成 15 年度		終了(予定)年度		令和 7 年度	
<b>4 実施根拠 (根拠法令、条例等)</b>		国土強靱化基本法、災害対策基本法					

### 事業の概要

5	<b>事業の実施主体 (実施主体となる団体等)</b>	本庁
6	<b>事業の対象 (対象とする人や物、対象数)</b>	市民 (上町断層帯地震想定避難所避難者数13万9千人)
7	<b>事業の目的 (事業実施によりめざす状態)</b>	地域の防災拠点となる区役所、指定避難所等に備蓄食料・資機材等を配備するほか、指定避難所等の環境整備に取り組み、災害時における避難生活の安定化を図る。
8	<b>事業内容 (目的を達成するための手段)</b> ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料、資器材等の備蓄物資の購入・更新</li> <li>・備蓄毛布のクリーニング、抗ウイルス処理及び再真空包装</li> <li>・指定避難所コンテナ型備蓄倉庫等の整備維持 など</li> </ul>
9	<b>主な支出先 (委託・補助金・負担金等)</b>	
10	<b>公民連携・協働事業</b>	

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	/	実績		実績見込み		目標		目標 終了(予定)年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度				
11	備蓄物資 (食料) の備蓄数量	食	目標値	428,820	429,140	429,880	/			
			実績値	428,820	429,140					
			達成率	100%	100%					
			<b>当該指標を選定した理由</b>			被災者の生命維持のために食料提供が必要であるため				
<b>目標値の設定根拠・算出方法</b>			避難所避難者数139,000人×3食×1.2 (避難所避難者以外)							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	食	目標値	88,240	45,110	118,700	/			
			実績値	88,240	45,110					
			達成率	100%	100%					
			<b>当該指標を選定した理由</b>			備蓄物資 (食料) の更新・拡充を行うには備蓄物資 (食料) を購入する必要があるため				
<b>目標値の設定根拠・算出方法</b>			目標値：備蓄物資 (食料) 更新必要数、実績値：備蓄物資 (食料) 購入数							

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	防災備蓄等整備事業	事業番号	002-003
-------	-----------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項目	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	52,953	16,063	242,241	26,209	197,391
13	財源内訳			217,706	775	143,400
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	52,953	16,063	24,535	25,434	53,991

事業費の内訳		(単位：千円)										
事業費内訳	主な項目	年度		事業費		うち一般財源	主な項目	年度		事業費		うち一般財源
		R3	予算	21,126	21,126			R3	予算	500	500	
14	消耗品費 (枠外)	R3	予算	21,126	21,126		学校備蓄倉庫整備工事費	R3	予算	500	500	
		R4	予算	77,386	45,098			R4	予算	600	600	
	備蓄毛布クリーニング・抗ウイルス処理・再真空包装業務	R3	予算	0	0		津波避難ビル看板等設置設計業務	R3	予算	500	500	
		R4	予算	74,402	0			R4	予算	370	370	
	災害用備品購入費 (枠外)	R3	予算	1,550	775		備蓄倉庫廃棄物撤去業務	R3	予算	150	150	
		R4	予算	36,710	0			R4	予算	300	300	
	指定避難所表示貼替・設置業務【新規・拡充】	R3	予算	0	0		燃料費 (枠)	R3	予算	616	616	
		R4	予算	3,644	3,644			R4	予算	203	203	
	通信運搬費 (枠)	R3	予算	1,000	1,000		その他	R3	予算	767	767	
		R4	予算	1,000	1,000			R4	予算	2,776	2,776	

債務負担行為		(単位：千円)	
15	期間	R ~ R	要求額

### Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄食料の更新・拡充及びレトルト食品、液体ミルク、アレルギー対応食等への置換え</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策物品の配備</li> <li>・備蓄資器材の追加配備</li> <li>・指定避難所の表示、備蓄倉庫等の整備維持</li> </ul>
	R4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄食料の更新・拡充及びレトルト食品、液体ミルク、アレルギー対応食等への置換え</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策物品の配備</li> <li>・備蓄資器材の追加配備</li> <li>・指定避難所の表示、備蓄倉庫等の整備維持</li> </ul>
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄食料の更新・拡充及びレトルト食品、液体ミルク、アレルギー対応食等への置換え</li> <li>・備蓄資器材の追加配備</li> <li>・指定避難所の表示、備蓄倉庫等の整備維持</li> </ul>

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賞味期限が切れるアルファ化米について、水が不要なレトルト食品への置換えに必要な経費を要求します。</li> <li>・賞味期限が切れるビスケットについて、新たに商品化されたアレルギー対応ビスケットへの置換えに必要な経費を要求します。</li> <li>・避難所での衛生環境を整え、感染症対策を強化するため、備蓄毛布をクリーニング、抗ウイルス処理したうえで再真空包装を行う経費を要求します。</li> <li>・災害時におけるトイレの衛生環境を整えるため、使い捨て携帯型トイレの拡充やマンホールトイレの建屋部分をテント式からパネル式への変更を行う経費を要求します。</li> </ul>
----	---------	--

## 【事業内容】

大規模災害の発生に備え、災害時における避難生活の安定化を図るため、地域の防災拠点となる区役所、指定避難所等に備蓄食料・資器材等を配備するほか、指定避難所等の環境整備を行う。

### 備蓄物資の更新・拡充



○保存用ビスケットの更新にあわせてアレルギー対応ビスケットを配備

○アルファ化米を水が不要なレトルト食品へ更新



○携帯型トイレの拡充やマンホールトイレの建屋部分をテント式からパネル式へ変更

○感染症対策を強化するため、備蓄毛布をクリーニング、抗ウイルス処理したうえで再真空包装を実施

### 指定避難所等の整備維持



○指定避難所、津波避難ビル等の表示貼替・設置

